

問 弥富ならではの観光協会へ

答 名古屋競馬場を活性化の契機に



朝日 将貴 議員 無会派

問 観光協会の今後の構想は。

答 (商工観光課長) より多くの方が来なくなるような事業を進めたい。

問 観光協会・商工会・商工観光課の役割が不明確に感じるが市の認識は。

答 各々の役割を果たしている。

問 商工会会長と観光協会会長が兼務となった目的は。

答 (市長) 民間の発想や力が重要との考え。

問 その目的は達成されたか。

答 毎年改善されている。

問 弥富ならではの観光協会の体制づくり実現のため、民間人を取り入れたいが。

答 (商工観光課長) 近隣市町村の観光協会を参考に研究する。

問 訪日外国人の消費額も増えていく。市の対応は。

答 必要性に応じて対応。

問 名古屋競馬場移転に伴い市からの要望と現状は。

答 (都市計画課長) 防災面と賑わい面から要望した。概ね基本設計に反映されている。

問 多目的広場の運用を観光協会へ担うべきと考えるが。

答 (商工観光課長) 要望事項の調整を行い、競馬組合と協議していく。

問 市長の総括を。

答 (市長) 組織を細分し観光課を作る。また、民間の活力を利用する。



▲名古屋競馬場のイメージ図面
※この図面は基本設計段階の計画図であり、各施設の形状や配置は変更されることがあります。また、イベント写真はイメージのための参考です。

問	地震に対する道路対策は
答	道路復旧を最優先に国県に要望

活化対策は。

答 行っていない。

問 名古屋第三環状線の液化化対策は。

答 緊急的な舗装で対応できるところは行っていない。軟弱地盤は行っている。

問 2本の高速道路の耐震は。

答 震度7。

問 一宮西港道路推進協議会の会長となった市長の意見を。

答 (市長) 最初の目的として、早期に調査費の計上を要望する。

問 災害協定を結んだ浦安市ではどのような対策と費用をかけたか。

答 (土木課長) 幹線道路の液化化対策。24年度から29年度で77億円の工事費。

問 それを踏まえて市の液